

淡路市議会の新たな試み「まちづくり座談会」

去る11月19日(土)に市議会報告会「まちづくり座談会」を市役所本庁舎、岩屋保健センター、SAKIA（旧尾崎小）の3会場で開催しました。

淡路市議会として初めての試みとなる「まちづくり座談会」は、従来の議会報告会に加えて、参加者と議員が車座になり共通のテーマで市の課題や取組、自身の思いや日頃の行動などを話し合うワークショップ形式の座談会です。

今回は「防災」をテーマに、参加いただいた方々と「災害に対して日頃気を付けていること」や「災害の時に守りたい大切なもの」、「心配なこと」等を話し合いました。



報告会、座談会を終えて…

今回の報告会、座談会を振り返り、今後の開催方法に反省点等を生かしていきます。

良かった点

- ・発言しやすい雰囲気だった。
- ・地域の人同士と意見交換ができた。
- ・初めての参加の方もあった。
- ・議員も多くの気付きを得て、一般質問等に反映することができた。

課題となった点

- ・これから参加者をどう増やしていくか。
- ・意見発表の時間配分を検討する。
- ・司会進行を上手く進めることが課題。
- ・開催時間や場所の精査が必要。

次回に向けて

- ・これからも座談会は継続していきたい。
- ・各団体との意見交換も実施したい。
- ・オンラインでの座談会も検討する。
- ・若い世代の意見も聞きたい。

編集後記

淡路市議会だより第70号をお読みいただき、ありがとうございます。また、寄稿いただきました皆様には、重ねて御礼申し上げます。

第100回定例会も、記念のハンドベル演奏の感慨深い音の響きから始まり、各常任委員会審査、補正予算、一般質問と進行して行きました。さて、議会報告会の新しい試みとして「まちづくり座談会」を行いました。会場の一つ、SAKIA（旧尾崎小学校）の卒業生としては、学校の変貌ぶりに、驚きと懐かしさの複雑な思いでの会となりました。概ね好評で、次回も市民の皆様にとって、有意義かつ楽しい会になるよう、また、市民の皆様が主役ですので、いろいろなご意見を伺いながら、努力してまいりますので、今後とも、多数の方のご参加をお願い申し上げます。（委員 長瀬雅宏）

【編集委員】
石岡 義恒 富永 康文
岡田 教夫 戸田 敦大
村田 沙織 古山 久則
多田 耕造

報告会での施策へのご意見

子育て世代の生活バス料金を半額に

保育所やこども園を整備してほしい

抜粋

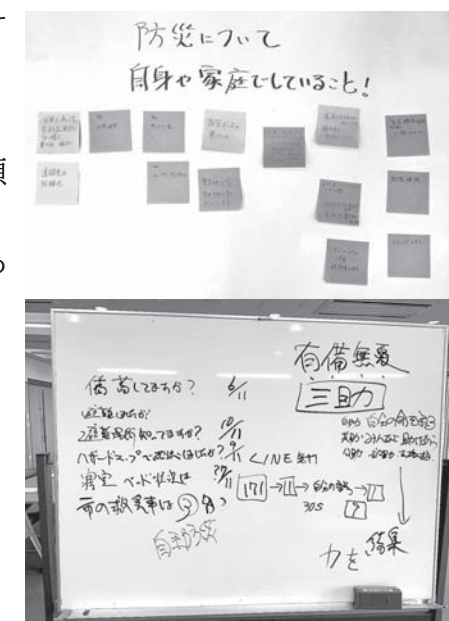
給食費を、無償化してほしい

個人情報の入った雑誌みは、リサイクルに出しづらい



座談会で出たご意見 テーマ：防災について

- 10年前の水害の際、迅速に避難所に物資が届いて感動した
- 各避難所に毛布を設置してほしい
- いざ災害となった時のために、日頃からご近所と顔を合わせる機会を増やしておく
- 自身の住んでいる地域がどのような地形的特性があるのかを知っておく必要がある
- 消火栓の場所を把握しておく
- 車やバイク等がない場合の行動範囲を考えておく
- 家族で災害時の待合せ場所を話し合い決めておく
- 要援護者の把握、確認を地域で確認し合う
- 備蓄として、水を2ℓ×6本常備している
- 枕元にいつでも避難できるよう用意をしている



3月定例会予定

- 3月1日(水) … 開会
- 3月3日(金) … 質疑・委員会付託
- 3月14日(火) … 一般質問
- 3月15日(水) … 一般質問
- 3月16日(木) … 一般質問
- 3月29日(水) … 委員長報告・質疑・討論・表決・閉会

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、上記日程が大幅に変更となる場合があります。